

令和元年度学校関係者評価シート(中間評価)

令和元年 11 月 28 日

校番	67	学校名	広島県立廿日市西高等学校	校長氏名	三宅 啓介	<input checked="" type="checkbox"/> 全・定・通	<input checked="" type="checkbox"/> 本・分
----	----	-----	--------------	------	-------	---	---

評価項目	評価	理由・意見
目標、指標、計画等の設定の適切さ	A	<p>○「学びの変革～主体的・協働的で深い学びを追求する授業づくり～」に向けての計画は、概ね適切に設定されていると思う。</p> <p>○適切と考える。希望として、廿日市西高等学校が進学校として有名になれば人口減少が進んでいる阿品台にも転入者が増えるのでは？</p> <p>○(目標)学校経営目標に沿って5項目の具体的な達成目標を設定している。(指標)5項目について客観的に設定している。(計画)目標と指標に沿って、具体的かつ客観的に設定している。</p> <p>○県立高等学校として求められる目標・指標・計画等の設定は適切と思われる。Aをあえて付けたのは、低下し続ける日本語能力に歯止めをかけて欲しいからである。目標としてほしい。</p> <p>学校の現状、生徒の実態を適切にとらえ、スモールステップでも学校教育目標のために短期の目標(達成できる見通しのある)設定されている。</p> <p>○「2」について生徒へどうなってほしいか(数値目標など)なく、先生方の行動についてしか明記していないため。</p>
計画の進捗状況の評価の適切さ	A	<p>○個々の計画の進捗状況の成果は、すぐには評価しにくいですが、家庭学習は、試験前に比べ平常時の時間がそんなに上がっていない。1・2年生保護者向けの進路指導説明会への参加者も、昨年度からあまり改善されていないので、日時など、もう一度PTAと協議してもらいたい。遅刻数が少なく、改善してるのは評価している。</p> <p>○少し甘いかも知れないが、妥当な範囲と考える。</p> <p>○目標・指標・計画に沿って、進捗状況を詳細に評価している。</p> <p>○各部ごとに数値に基づき適正に評価をしていると感じた。</p> <p>○生徒指導において、遅刻キャンペーンや指導の継続ができたということで「A」評価になっているが、遅刻者数の数値目標を設けて評価してほしい。</p>
目標達成に向けた取組の適切さ	A	<p>○今年度の各目標値について、担当分掌の報告でも、概ね取組は適切に対応されていると思う。</p> <p>○遅刻者が多い事や自転車通学でのマナーが気になる。時間を守ることやルールを守めることは人間の最低マナーだと思う。もっと厳しく対応してもらいたい。</p> <p>○教学の観点に基づき、きめ細かい行動計画を策定して、熟考された取組が実施されている。</p> <p>○見える化をさらに図っていただきたい。</p>
評価結果の分析の適切さ	A	<p>○概ね、適切に評価されていると思う。</p> <p>○適切と考える。但し、進路説明会に保護者の参加不足が気になる。開催時期など検討すべき課題を解決してほしい。</p> <p>○目標達成に向けた取組に沿って、客観的な理由に基づき、適切な評価結果の分析が実施されている。生徒によるアンケート調査などの分析も検討されれば、教学の参考になると思われる。</p> <p>○協議会の中で分かりやすくまとめられている。参考にしたい。</p>
今後の改善方策の適切さ	B	<p>○もう一度、現場の教師の皆さんで目標と進捗状況を共有されて、目標に1歩でも近づく取組を期待する。</p> <p>○適切と考えている。情報発信は大切なことと思う。HPの更新に注意して特徴あるHPにしてほしい。</p> <p>○連携、工夫、計画立案等について、さらに具体的かつ客観的な改善方策を分かりやすく提示して欲しい。</p> <p>○実態と保護者・地域が求めている姿に少しの差がみられることから、会の中でも本来ならば、子どもたちの成長度からすれば十分に学校が取組の成果をあげているのに、満足度は低いと感じた。地域の学校として信頼して、卒業生を送り出したいと考える学校の取組である。</p> <p>○中学生をターゲットしたHPの活用をもっとしてほしい。(部活動について)</p>

総合評価	A	<p>○普通科高校のあり方が、再び問われている。廿日市西高校が掲げる「主体的・協働的・深い」学びの追求に向け、特徴のある学校づくりに取り組んでもらいたい。例えば、毎年行っている主権者教育の一環での生徒会選挙に、もう少し力を入れてほしい。2020年新学習指導要領が、順次スタートする。後半、教職員と生徒とが信頼関係をより構築して各目標値を目指してもらいたい。</p> <p>○評価通りである。多くの生徒に全て理解してもらえるのは並大抵ではない。これからも生徒の指導をよろしく願いしたい。</p> <p>○経営目標に沿って「生徒を育てる」ために全教職員が連携・協力を着実にやっている。教職員が達成感や充実感を持つと同時に「生徒（保護者）」の達成感や充実感が反映できる工夫を検討することを期待する。</p> <p>○限られた環境（予算・生徒の能力など）の中で、良く取り組んでいただいていると思う。諄いが「学校の成績は国語力が9割」と言われるように日本語の読解力・記述力の向上を願ってやまない。</p> <p>○生徒への学習意欲の向上に向けて、もう少し取り組んでほしい。パフォーマンス課題ありきではなく、廿西生徒に合ったパフォーマンス課題を展開してほしい。</p>
------	---	--